

- 都市の奈落 - 浮沈する街並み



Diagram: フローティングシステム

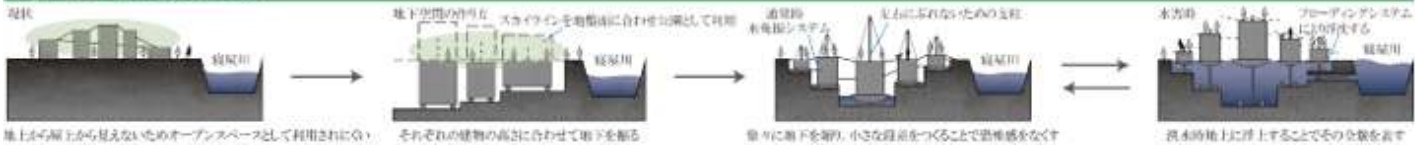
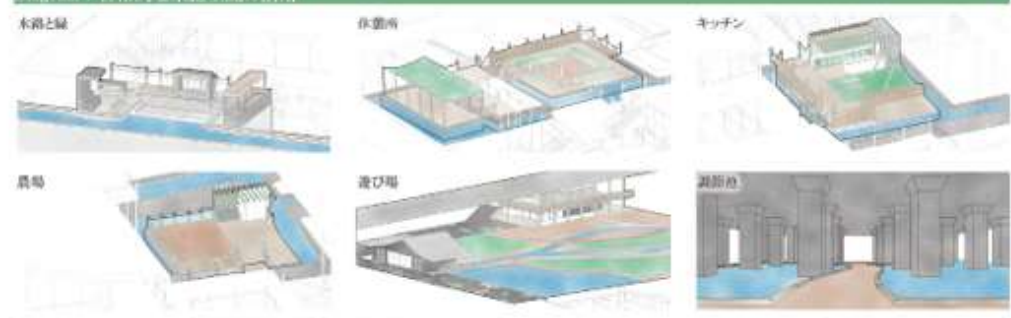


Diagram: フローティングシステムを支える構造

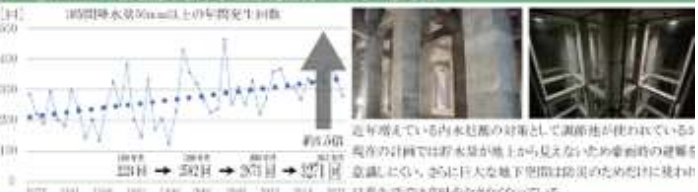


Diagram: 日常的な水路空間の活用



植物と建物をつなぐデッキには床材が自由に浮遊できるエアをかける 雨水量が増えるにつれ、水の吹き出しが増えていく

Background: 増え続ける降水量と現在行われている対策



Background: 増え続ける降水量



都市に堤防が壊れ、道路が陥没された結果、人は水害から逃がれず、水害の被害に気づかずにいる。そのため調剤地を可視化し、貯水容量に合わせて浮上する建築を設計することで豊かな水辺環境と都市のシンギとの両立を模索する。 流域の河川が増えるエリアで、最大多数の水害が発生

Diagram: 日常時の機能



Diagram: 非常時の機能



空路として地中に開放する



木質材料の集合体から地味に建築している



会議室や貸オフィスとして利用する



散策拠点として施設を行う



劇場や公開の一環として利用する



水害が増えるまで劇場内として地味に開放する



水に閉じる総割や水害の歴史を展示



貯水される調剤で新たな風景を生み出す